



平成24年度「建設労働災害防止大会」を開催しました

飯豊山系砂防事務所工事安全協議会が、建設現場での事故防止に向けて、安全を再確認！

9月26日（水）新潟県関川村の関川村村民会館にて、飯豊山系砂防事務所工事安全対策協議会建設労働災害防止大会を開催しました。北陸地方整備局では、毎年9月の第4週を「建設労働災害防止月間」として建設現場における安全確保の強化を目的とした取り組みを行っており、当協議会でも大会を開催したものです。

来賓として、新発田労働基準監督署安全衛生課長、村上警察署地域課長にご出席いただき、労働災害防止や交通事故防止に関わるご挨拶を戴きました。

大会では、本年半年間の管内工事事故の発生状況や傾向について、副会長より説明があったほか、北陸地方整備局工事安全優良請負者表彰に関して、当事務所よりの推薦で（株）加藤組が受賞されたことから、受賞披露の後、加藤組として取り組んでいる安全対策活動に関して報告がありました。また今年度は、安全対策に関する標語を建設関係企業の皆様に募集し、その中から3つの優秀標語が選定され、会長から表彰されました。

その後、関川村の平田村長より、「自然と安全」という演題のもと、現場に潜む危険やこれまで体験された災害時におけるリーダーの決断に必要な心構えなど、多岐に渡るお話をいただきました。

また会員代表より、飯豊山系砂防事務所工事安全対策協議会の「安全宣言」が読み上げられ、建設現場での事故防止に向け更なる安全対策に努めて行くことを、出席者全員が確認しました。



勉強会の様子



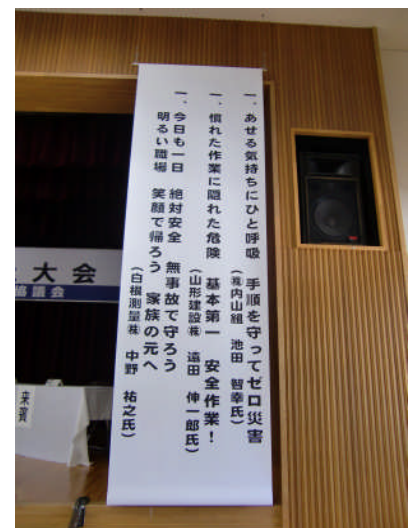
安全優良請負者表彰披露



大会宣言



関川村長の講演



表彰された安全標語